



地元在住の志村信裕さん(左)からアートについて学ぶ生徒たち

アートとは？香取中生が考える

香取市津宮の市立香取中学校で18日、「対面型アート鑑賞ワークショップ」と題した授業があった。全3年生約30人が参加し、市内を拠点にする現代アーティストとアートの本質を考えた。

講師の志村信裕さん(41)は東京出身で、同市小見川を拠点に活動する。フィールドワークをもとに、ドキュメンタリーの手法を採り

現代アーティスト・志村さん授業

入れた映像を制作している。

ワークショップでは「アートとは？」の問いかけに、生徒たちは「創造性」「その人しかつくりえないもの」などと回答。志村さんは全て肯定し、「人がやっていないことを考えるのがアーティスト」と信念を伝えた。多田ひなたさん(15)は「アートに興味があった」と話した。(小林誠一)